① 軟式野球競技実施要項

- 1. 日 程 令和7年11月13日(木)・14日(金) 集合9:00 開会式9:30 試合開始10:00
- 2. 会場 さがみどりの森球場

〒849-0201 佐賀県佐賀市久保田町大字徳万1897 TEL (0952) 25-8989

- 3. 種 別 性別
- 4. 試合方法 (1) トーナメント方式とする。
 - (2) 試合は7回終了とするが、1時間30分を過ぎて次のイニングには進まない。但し、同点の場合、時間内の延長は認める。
 - (3) コールドゲームは、4回以降7点差とし、雨天及び日没は4回以降で試合成立とする。但し、決勝戦については、コールドゲームは適用しない。
 - (4) ボークについては、警告はないものとする。
 - (5) 時間内で勝負が決しない場合は、勝敗が決するまで以下のタイブレーク方式にて競技を続行する。 (方式:前イニングの終了時からの継続とし、無死12塁で実施する。)
 - (6) バットは、JSBBマーク付のものを各校持参し使用する。
 - (7) その他は、当該年度の全日本軟式野球連盟規則に準ずる。
- 5. 審 判 審判 (球審・塁審) は実行委員会が別途委嘱する。
- 6. 競技規則 (1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手18名の計21名までを事前にチーム毎に登録を行う。(女子選手の登録も可)
 - (2) 出場選手は選手登録者に限る。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。(ベンチ入りした者も含む。)選手の背番号は、登録時に提出された番号が固定番号となり、大会中の変更はできない。
 - (3) 選手は、統一されたユニフォーム・帽子・スパイク(金属スパイク可)を着用すること。
 - (4) ユニフォームは、全日本軟式野球連盟規則に準ずる。
 - (5) 打者及び走者はヘルメットを、捕手はマスク・ヘルメット・プロテクター・レガーズを必ず着用すること。
 - (6) 試合開始予定時刻を5分経過してもメンバーが揃わないチームは、棄権とみなす。
 - (7) ベンチは、トーナメント表の若い番号(左側)のチームが一塁側とする。
 - (8) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7. 試 合 球 全日本野球連盟公認球ナガセケンコー「M号」を使用し、大会本部が用意する。但し、練習球は各 チームで用意すること。
- 8. 注意事項 (1) 監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (2) 打順表は、試合開始予定時刻30分前もしくは前試合の3回終了時に、主将が競技本部に3部持参し、先攻・後攻を決める。
 - (3) 試合前シートノックは行わない。サイドノックは可。試合会場内では外野でのキャッチボール・ブルペンでの投球練習は認め、それ以外の練習は禁止する。
 - (4) 審判員の判定には素直に従い、スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。ルール 適用における抗議は監督のみとする。
 - (5) 出場選手の交代は、必ず監督が球審に告げること。
 - (6) 試合終了後、両チームでグラウンド整備を行うこと。
 - (7) ベンチ内には、登録選手と監督とコーチとマネージャーのみが入れるものとする。
 - (8) 参加規定に違反または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
 - (9) 天候の都合等により、実施要項や組み合わせおよび日程を、中止を含め変更する場合がある。
 - (10) グラウンドやベンチおよび試合会場内は、禁煙とする。(会場使用規定による。) ベンチおよび応援席など会場内でのゴミ等は、各チームで責任を持って持ち帰ること。 (球場内設置のゴミ箱には捨てないでください。)
 - (11) 各チームや選手個人の持ち物は、自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (12) 競技中の事故等については、主催者側にて応急処置は行うが、救急箱等は各チームで用意し、 責任を持って処置すること。(参加チームは事前に傷害保険に加入しておくこと。)
 - (13) 両チームボールパーソンを1名づつ配置し、自ベンチ側のレフト線、ライト線に1名づつ待機 する.
 - (14) 試合中、選手のピアス等のアクセサリー類着用を禁止する。
 - (15) ウォーミングアップなどの事前練習は球場の周りで行い、キャッチボールは指定の場所で行うこと。
 - ※指定場所は当日監督か主将にお伝えします。
 - (16) 大型バスを利用するチームは所定の場所にて乗降車し、バスは指定の駐車場に駐車するものとする。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください。
 - ○軟式野球競技責任者 CODO外語観光専門学校 山本 宏太郎 TEL 0942 (85) 8671

② フットサル競技実施要項

- 1. 日 時 令和7年11月13日 (木)・14日 (金) 集合9:00 開会式9:30 試合開始10:00 ※開会式終了後、ユニフォームの確認を行うため、ユニフォームを着用し集合
- 会場フットボールパーク佐賀大和 佐賀県佐賀市大和町大字久池井2777-1 TEL080-1790-8576
- 3. 種 別 性別不問
- 4. 試合方法 (1) 抽選会にて組み合わせを決定する。欠席された学校については体育委員に一任する。
 - (2) 試合時間は [7分-3分-7分] でタイムアウト無しのランニングタイムで行う。
 - (3) 試合はリーグ戦方式とする。ただし、公認審判員数によってはこの限りではない。
 - (4) リーグ戦は勝ち点方式を採用する。(勝ち=3、引き分け=1、負け=0) なお勝ち点で並んだ場合は得失点、総得点、当該チーム同士の勝敗の順番で判断する。
 - (5) 試合中に退場処分を受けた者は、その試合と次の試合の出場を停止する。
 - (6) 当大会中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
 - (7) 原則として(公財)日本サッカー協会「フットサル競技規則」を基本とし、一部当大会用のローカルルールを適用する。
 - (8) 男子学生の得点は1点、女子学生の得点は2点とする。
 - (9) 女子学生に対するファールは原則としてPKとする。(PKキッカーはファールを受けた者)
 - (10) 男子学生が女子学生に対して、故意に身体的接触を伴うチャージを禁止する。故意に接触した場合は反則とし、直接フリーキックまたはPKとする。
- 5. 審 判 審判は公認審判が行い、判定・グラウンドルールは審判に一任される。
- 6. 参加規程
- (1) 選手の登録は1人1チームとし、他競技への登録は認めない。
- (2) チーム編成については男子学生のみ、女子学生のみ、男女混合いずれも編成可能とする。
- (3) ベンチ入り選手登録は1チーム最低5名以上、最高15名以下とする。試合中の交代は無制限とし、ベンチへ退いた選手は交代要員となり再びピッチに戻ることが可能。
- (4) アウトオブプレー、インプレーに関わらず交代可能。ただし、選手が交代ゾーンのラインより外に 出るまで、交代者はピッチに入ることはできない。
- (5) 虚偽登録などの違反行為が発覚した場合、当該チームは0-3の不戦敗とする。
- (6) 試合開始時間は大会日程の試合時間を厳守し、試合開始時間までにメンバーが5人以上集まらないときは棄権とみなし、対戦相手の不戦勝(3-0)とする。
- (7) ユニフォームはチーム内同一とする(ビブスでの代用は不可)。なお、パンツ、ソックスはチーム内で同色を着用すること。ゴールキーパーは必ず別色とする。
- (8)シューズは屋外用シューズのみ使用可能とし、シンガードの着用を義務付ける。※スパイク不可試合球は「モルテン社製」とし、大会本部が用意する。
- 7. 試合球
- 8. 注意事項 (1) 腕時計やネックレス・ブレスレット・ピアス等のアクセサリー類の着用は禁止する。
 - (2) 学生はフェアプレイをするように心がけること。暴言やラフプレイは行わず、審判や競技委員の指示に従い、速やかに行動すること。
 - (3) 応援の学生が来ている学校については選手だけでなく、応援の学生についても責任をもって対処すること。
 - (4) 会場では禁煙とし、ゴミは各自で持ち帰ること。
 - (5) 不参加等の予定変更の時は前日までに必ず競技責任者に連絡すること。
 - (6) ケガなどの治療のための救急箱は各チームで用意し、各チームにて責任を持つこと。 参加チームは事前に必ず傷害保険に加入しておくこと。
 - (7) ベンチ内ではユニフォームと別色のビブスを着用すること。(各チームにて準備すること)
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください。
 - ○フットサル競技責任者 佐賀コンピュータ専門学校 堤 大樹 TEL:0952 (26) 8311

③ バレーボール競技実施要項

- 1. 日 程 令和7年11月13日(木)·14日(金) 集合8時30分 開会式9:30 試合開始10:00
- 2. 会 場 SAGA プラザ総合体育館(大競技場)

佐賀県佐賀市日の出2丁目1-10 TEL: 0952-32-2131

- 3. 種 別 男子団体・女子団体
- 4. 試合方法 (1) トーナメント方式とする
 - (2) 25点のラリーポイント制で1試合3セットマッチとし、2セット先取したチームの勝利とする。
 - (3) その他は、該当年度の日本バレーボール協会(JVA)制定の6人制競技規則に準ずる。
- 5. 審 判 (1) 審判(主審・副審)は実行員会が別途委託する。
 - (2) ラインズマン等の補助員は、両日とも競技責任者の指定したチームで行う。 なお補助員は4名・点示係2名・記録員1名とする。
 - (3) 試合終了後、記録員は速やかに大会本部へ報告すること。
- 6. 参 加 規 程 (1) 部長・監督・コーチ・マネージャー・トレーナー各 1 名、選手 14 名の計 19 名までと し事前に登録を行うこと。
 - (2) 出場選手は選手登録者に限る。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合はそのチームの出場を停止し失格とする。(ベンチ入りした者も含む)
 - (3) 選手は、統一されたユニフォーム着用すること。
 - (4) 主将は胸部ゼッケンの番号の下にキャプテンマークを付けること。
 - (5) リベロ選手は、濃淡のはっきりと分かるユニフォーム又はビブスを着用すること。
 - (6) 選手は競技用シューズ又は体育館シューズを履くこと。
 - (7) 試合開始予定時刻を経過しても選手が揃わない場合は棄権とみなす。
 - (8) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7. 試 合 球 (1) molten 社製 JVA 検定球 V5M4550 を使用し、大会本部が用意する。但し練習球は各 チームで用意すること。
- 8. 注 意 事 項 (1) 監督会議には、監督又はコーチが出席することを原則とする。
 - (2) ラインアップシートは、試合開始前に大会本部に提出すること。
 - (3) 監督・コーチ及びマネージャーは左胸部に既定のマークを付けること
 - (4) 審判員の判定には素直に従い、スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。判定に関する質問等においてはゲームキャプテンのみとする。
 - (5) 参加規程の違反又は不都合な行為があった場合には、そのチームの出場を停止する。
 - (6) ベンチ内での給水は、給水ボトルなどを使用すること。コップの使用は厳禁
 - (7) ベンチ及び応援席など会場内でのごみ等は各チームで持ち帰ること。
 - (8) 貴重品の管理は、各自で責任を持って管理すること。
 - (9) 大会に参加する選手においては必ず傷害保険に加入しておくこと。
 - (10) 試合中、ピアス等のアクセサリー類着用は禁止する。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください。
 - バレーボール競技責任者 九州国際情報ビジネス専門学校 筒井 修 TEL: 0952 (31) 5931

④ バスケットボール競技実施要項

1.日 程 令和7年11月13日(木)・14日(金) 集合8:30 開会式9:30 試合開始10:00

2.会 場 諸富文化体育館(ハートフル) 佐賀県佐賀市諸富町大字諸富津 52 TEL0952-47-7977

3.種 别 男子団体·女子団体

4. 試合方法 (1) 男女ともトーナメント方式とする。

- (2) 4 クォーター制とし、各1 0分、インターバル2分、ハーフタイム1 0分とする。 (1 0 -②- 1 0 -0-10 -0-10)
- (3) その他は、2025年度の日本バスケットボール協会(JBA)制定の競技規則に準ずる。
- (4)延長戦は2分間の休憩をはさみ、5分間の延長戦を行う。
- 5.審判(1)審判は実行委員会が別途委嘱するが、事情により本部から任命することもある。
 - (2)競技1日目・第1試合のTOおよび補助員は、第3試合の両チームより各々4名 選出すること。(計8名)また、第2試合以降は、前の試合の敗者チームより選出すること。競技2日目・第1試合のTOおよび補助員は、第2試合の両チームより選出すること。また、第2試合以降は、前の試合の敗者チームより選出すること。
- 6. 参加規定 (1) 各校該当試合の開始予定時刻 1 時間 30 分前(第 1 試合のみ 30 分前)までにメンバー表を本部席へ提出すること。また、怪我防止のため爪のチェックを行います。
 - (2) 各校該当試合の開始直前練習の際に、メンバー表をオフィシャル及び対戦チームにそれぞれ1部ずつ提出すること。
 - (3) チーム編成は、監督 1 名・コーチ 1 名・マネージャー2 名・選手 15 名の計 19 名までとし、全員メンバー表に記入すること。メンバー表に書かれていない者はベンチに入ることができない。
 - (4) 出場選手はそのチームの学校の学生であること。それ以外の者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し失格とする。 (ベンチ入りした者も含む)
 - (5) 服装は揃いのユニフォームもしくはビブスの濃淡 2 着を用意し、今大会については、 背番号は、0 番から二桁の番号であれば認める。
 - (6) 試合当日、上記(5) のいずれかを用意していないチームは、出場を停止し失格とする場合もある。
 - (7) 選手は、競技用シューズまたは体育館用シューズを履くこと。
 - (8) 試合開始予定時刻を経過してもメンバーが揃わないチームは、棄権とみなす。
 - (9) ベンチは、トーナメント表の若い番号(左側)のチームが、オフィシャルに向かって右側とし、ユニフォームは淡色、左側のチームは濃色とする。
 - (10) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7. 試 合 球 男子は Molten 社製 JBA 検定球 7 号、女子は Molten 社製 JBA 検定球 6 号を使用し、黒マジックでチーム名を明記した試合球を 1 球用意すること。その他練習球は、各チームで用意すること。
- 8. 注意事項 (1) 競技場内は全て禁煙とする。
 - (2) 監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (3) 審判員の判定には素直に従い、スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。質問はキャプテンのみを通して申し出ること。
 - (4) 参加規定に違反または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
 - (5) 選手間のトラブルは違反行為として対処する。
 - (6) ベンチ内での給水は、給水ボトルなどを使用すること。コップの使用は厳禁とする。ペットボトルも不可であるが、ストロー形式のものは使用できる。
 - (7) ベンチおよび応援席など会場内でのゴミ等は、各チームで責任を持って持ち帰ること。 (会場内設置のゴミ箱には捨てないでください。)
 - (8) 各チームや選手個人の持ち物は、自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (9) 競技中の事故等の治療の為の数急箱等は各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (10) 試合中、選手のピアス等のアクセサリー類着用を禁止する。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください。 ○バスケットボール競技責任者 九州医療専門学校 金子憲章 T E L 0942 (83) 4483

⑤-1 卓球競技(団体)実施要項

- 1. 日 時 令和 7 年 1 1 月 1 3 日(木) 集合 8:30 開会式(団体)9:30 試合開始 10:00 ※13日の開会式は、卓球競技(団体)の開会式となります。 ※開会式後、選手全員で準備を行い、準備完了後に各自練習を行う。 但し、練習は、9:50までとする。
- 2. 会 場 SAGA プラザ 総合体育館(小競技場) 佐賀市日の出2丁目1-10 TEL:0952-32-2131
- 3. 種 別 男子団体 · 女子団体
- 4. 試合方法 (1) 男女共トーナメント方式とする。
 - (2) 4 シングルと 1 ダブルス計 5 マッチ(試合)制とし、3 マッチ先取したチームを勝ちと
 - (3)試合順は ABC-XYZ 方式でシングル⇒シングル⇒ダブルス⇒シングル⇒シングルとす る。

試合順	1	2	3	4	5
ABC	A	В	ВС	A	С
XYZ	X	Y	XZ	Y	Z

※選手 A、Y は、シングルのみとする。※(ABC)(XYZ)はじゃんけんで決める。

(4)1マッチ(試合)は1 ゲーム 11 点の5ゲームマッチ制とし、3ゲーム先取した者を 勝ちとする。

※デュース(10-10 以降)の場合は2 点リードした時点で勝ちとする。

- (5) タイムアウト制については採用しない。
- (6) その他は日本卓球協会(JTTA)が定める現行の日本卓球ルールを適用する。
- 5. 審 (1) 審判は実行委員会が別途委託する。(記録係は実行委員が行う。) 判
 - (2) 試合終了後、勝者は速やかに試合結果を競技本部に報告する。
- 6. 試 合 球 Nittaku 3 スタープレミアムクリーンを使用。大会本部が用意する。
- 7. 参加規程 (1) 1チームは男女とも選手登録された3~5名とする。
 - (2) 出場選手は選手登録者であること。 ※登録外者や他競技との二重登録者を起用した場合はそのチームの出場を停止する。
 - (3)ゼッケンは 20cm×20cm で上から県名、学校名(略称可)、個人名(姓のみ可)を 明記すること。(背面に付けること。)
 - (4)選手は競技用シューズまたは体育館用運動靴を履き、背部にゼッケンを付けたユニフ ォーム又は運動服を着用した者に限る。選手は白色以外のユニフォームを着用すること。 (公式ユニフォームは可)
 - (5) 応援者も含めて、必ず体育館シューズを使用すること。
 - (6)試合開始の案内をしてから 10 分を経過しても選手が揃わない場合は棄権とみなす。
 - (7) 競技開始前に、選手オーダー表 (2部) を競技本部に提出すること。
 - (8) その他は監督会議申し合わせ事項による。
- 8. 注意事項 (1) 監督会議には、監督又はコーチが出席することを原則とする。なお、内容を選手全 員に伝達しておくこと。
 - (2) ラケットの両面にラバーを貼る場合は、片面は黒色、片面は黒以外の異色にするこ と。
 - (3)参加規定に違反し、又は不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止し失 格する。
 - (4) 大会会場は全面禁煙とする。又、所定の場所以外での飲食は厳禁とする。
 - (5) ゴミなどは、各学校にて必ず持ち帰ること。 (会場内設置のゴミ箱には捨てないでください)
 - (6) 試合中のフラッシュによる、カメラ撮影は禁止する。
 - (7) 貴重品の管理は、各学校・各自で留意すること。
 - (8) 競技中の事故等の治療の為の救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に 選手の傷害保険に加入しておくこと。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください。
 - ○卓球競技責任者 佐賀工業専門学校 山田 健太郎 TEL:0952 (31) 4628

⑤-2 卓球競技(個人) 実施要項

- 1. 日 時 令和7年11月14日(金) 集合8:30 開会式(個人)9:30 試合開始10:00 ※14日の開会式は、卓球競技(個人)の開会式となります。 ※開会式後、選手全員で準備を行い、準備完了後に各自練習を行う。 但し、練習は9:50までとする。
- 2.会場 SAGA プラザ 総合体育館(小競技場)佐賀市日の出2丁目1-10 TEL:0952-32-2131
- 3. 種 別 男子個人 ・ 女子個人
- 4. 試合方法 (1) 男子、女子共にトーナメント方式とする。(対戦表参照)
 - (2) 1マッチ(試合)は1 ゲーム 11 点の 5 ゲームマッチ制とし、3 ゲーム先取した者を勝ちとする。

※最終ゲームは 5 点でエンド交代する。デュース(10-10 以降)の場合は 2 点リードした時点で勝ちとする。

- (3) タイムアウト制については採用しない。
- (4) その他は日本卓球協会(JTTA)が定める現行の日本卓球ルールを適用する。
- 5. 審 判 (1) 審判は実行委員会が別途委託する。(記録係は実行委員が行う。)
 - (2) 試合終了後、勝者は速やかに試合結果を競技本部に報告する。
- 6. 試 合 球 Nittaku 3 スタープレミアムクリーンを使用。大会本部が用意する。
- 7. 参加規定 (1) 出場選手は選手登録者であること。

※登録外者や他競技との二重登録者を起用した場合はそのチームの出場を停止する。

- (2) ゼッケンは $20 \text{cm} \times 20 \text{cm}$ で上から県名、学校名(略称可)、個人名(姓のみ可)を明記すること。(背面に付けること。)
- (3)選手は競技用シューズまたは体育館用運動靴を履き、背部にゼッケンを付けたユニフォーム又は運動服を着用した者に限る。選手は白色以外のユニフォームを着用すること。(公式ユニフォームは可)
- (4) 応援者も含めて、必ず体育館シューズを使用すること。
- (5) 試合開始の案内をしてから10分を経過しても選手が揃わない場合は棄権とみなす。
- (6) その他は監督会議申し合わせ事項による。
- 8. 注意 事項 (1)監督会議には、監督又はコーチが出席することを原則とする。なお、内容を選手全員 に伝達しておくこと。
 - (2) ラケットの両面にラバーを貼る場合は、片面は黒色、片面は黒以外の異色にすること。
 - (3) 参加規定に違反し、又は不都合な行為があった場合、そのチームの出場を停止し失格とする。
 - (4) 大会会場は全面禁煙とする。又、所定の場所以外での飲食は厳禁とする。
 - (5) ゴミなどは、各学校にて必ず持ち帰ること。 (会場内設置のゴミ箱には捨てないでください)
 - (6) 試合中のフラッシュによる、カメラ撮影は禁止する。
 - (7) 貴重品の管理は、各学校・各自で留意すること。
 - (8) 競技中の事故等の治療の為の救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください。
 - 〇卓球競技責任者 佐賀工業専門学校 山田 健太郎 TEL:0952 (31) 4628

⑥-1 テニス競技(団体)実施要項

- 1. 日 程 令和7年11月13日(木) 集合9:00 開会式(団体)9:30 試合開始10:00
- 2. 会 場 SAGA スタジアム等 テニスフィールド

佐賀市日の出2丁目 1-10 TEL 0952(30)5311

- 3. 種 別 男子団体・女子団体
- 4. 試合方法 (1) 男女ともにトーナメント方式とする。
 - (2) 2シングルスと1ダブルスの3ポイント制とし、2ポイント先取したチームを勝ちとする。
 - (3) 試合順は、ダブルス→シングルス1→シングルス2とする。
 - (4) 試合は、1セットマッチのノーアドバンテージ方式とする。 6-6の場合は、7ポイントタイブレークを行う。
 - (5) 提出された選手オーダー表に記された選手順位を変更してはならない。
 - (6) その他は、「JTA テニスルールブック 2025」の競技規則に準ずる。
- 5. 審判 (1) 審判は、対戦表に記載したチームで実施する。トラブルがあった時は競技本部にて判定する。
 - (2) 出場選手が審判を担当するため、各チーム協力し合いながら進行すること。
 - (3) 試合終了後は、勝者チームが試合結果を速やかに競技本部へ報告すること。
- 6. 参加規程 (1)選手2名~6名を事前にチーム毎に登録を行う。
 - (2) 同一選手の2シングルスの出場はできない。(1ダブルスと1シングルスは可能)
 - (3) 出場選手は選手登録者に限る。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (4) 選手は統一されたユニフォームまたは運動服を着用し、背部にはゼッケンを付けること。
 - (5) ゼッケンは 20cm×20cm で上から県名、学校名(略称可)、個人名(姓のみ可)を明記すること。
 - (6) 選手は、テニス競技用のシューズを履くこと。
 - (7) 試合開始予定時刻(前試合終了後10分)を経過してもメンバーが揃わないチームは棄権とみなす。
 - (8) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7. 試 合 球 DUNLOP FORT を試合球として採用し、大会本部が用意する。
- 8. 注意事項 (1) 監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (2) 選手オーダー表は、試合開始前に2部を、競技本部に提出すること。
 - (3) スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。
 - (4) 参加規定に違反または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する場合がある。
 - (5) 試合終了後、両チームでコート整備を行うこと。
 - (6) 応援席など会場内でのゴミ等は、各チームで責任を持って持ち帰ること。 ※会場内設置のゴミ箱には捨てないでください。
 - (7) 各チームや選手個人の持ち物は自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (8) 競技中の事故等の治療のための救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (9) ウォーミングアップなどの事前練習は、試合前に時間を設定する。
 - (10) 雨天またはその他の理由で試合進行が著しく遅れた場合は、ルール・組み合わせを一部変更する。
 - (11) 試合中、選手のピアス等のアクセサリー類の着用を禁止する。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは下記までご連絡ください。
 - ○テニス競技責任者 西九州大学佐賀調理製菓専門学校 板谷 真由 TEL 0952(22)2001

⑥-2 テニス競技(個人) 実施要項

- 1. 日 程 令和7年11月14日(金) 集合9:00 開会式(個人)9:30 試合開始10:00
- 2. 会 場 SAGA スタジアム等 テニスフィールド

佐賀市日の出2丁目 1-10 TEL 0952(30)5311

- 3. 種 別 男子個人・女子個人
- 4. 試合方法 (1) 男女ともにトーナメント方式とする。
 - (2) 試合は、1セットマッチのノーアドバンテージ方式とする。6-6の場合は、7ポイントタイブレークを行う。
 - (3) その他は、当該年度の「JTA テニスルールブック 2025」の競技規則に準ずる。
- 5. 審判(1)審判は、対戦表に記載したチームで実施する。トラブルがあった時は競技本部にて判定する。
 - (2) 出場選手が審判を担当するため、各チーム協力し合いながら進行すること。
 - (3) 試合終了後は、勝者チームが試合結果を速やかに競技本部へ報告すること。
- 6. 参加 規程 (1) 出場選手は選手登録者に限る。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (2) 選手は統一されたユニフォームまたは運動服を着用し、背部にはゼッケンを付けること。
 - (3) ゼッケンは 20cm×20cm で上から県名、学校名 (略称可)、個人名 (姓のみ可) を明記すること。
 - (4) 選手は、テニス競技用のシューズを履くこと。
 - (5) 試合開始予定時刻(前試合終了後10分)を経過してもコートに来ない選手は棄権とみなす。
 - (6) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7. 試 合 球 DUNLOP FORT を試合球として採用し、大会本部が用意する。
- 8. 注意事項 (1) 監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (2) スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。
 - (3) 参加規定に違反または不都合な行為があった場合は、出場を停止する場合がある。
 - (4) 試合終了後、両者でコート整備を行うこと。
 - (5) 応援席など会場内でのゴミ等は、各チームで責任を持って持ち帰ること。 ※会場内設置のゴミ箱には捨てないでください。
 - (6) 各チームや選手個人の持ち物は自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (7) 競技中の事故等の治療のための救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害 保険に加入しておくこと。
 - (8) ウォーミングアップなどの事前練習は、試合前に時間を設定する。
 - (9) 雨天またはその他の理由で試合進行が著しく遅れた場合は、ルール・組み合わせを一部変更する。
 - (10) 試合中、選手のピアス等のアクセサリー類の着用を禁止する。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは下記までご連絡ください。
 - ○テニス競技責任者 西九州大学佐賀調理製菓専門学校 板谷 真由 TEL 0952(22)2001

⑦-1 ソフトテニス競技(団体)実施要項

- 1. 日 程 令和7年11月13日(木) 集合9:00 開会式(団体)9:30 試合開始10:00
- 2. 会 場 SAGAスタジアム等 テニスフィールド 佐賀市日の出2丁目1-10 TEL 0952(30)5311
- 3. 種 別 男子団体・女子団体
- 4. 試合方法 (1) 男女ともにトーナメント方式を採用し、3ペアによる点取り対抗戦とする。
 - (2) オーダーは毎試合提出し対戦の都度オーダーを変えてもよい。2ペアでの出場は認めるが、その際 3番手は棄権とする。
 - (3) すべて7ゲーム制で行ない、4ゲーム先取した方を勝ちとする。
 - (4) その他は、当該年度の(公財)日本テニス連盟ソフトテニスハンドブックの競技規則に準ずる。
- 5. 審 判 (1) 審判は、対戦表に記載したチームで実施する。トラブルがあった時は競技本部にて判定する。
 - (2) 審判は、相互審判とする。チーム協力し合いながら進行すること。
 - (3) 試合終了後は、勝者チームが試合結果を速やかに競技本部へ報告すること。
- 6. 参加規程 (1) 出場選手は選手登録者に限る(4~8名)。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、 そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (2) 選手は統一されたユニフォームまたは運動服を着用し、背部にはゼッケンを付けること。
 - (3) ゼッケンは 20cm×20cm で上から県名、学校名(略称可)、個人名(姓のみ可)を明記すること。
 - (4)選手は、テニス競技用のシューズを履くこと。
 - (5) 試合開始予定時刻(前試合終了後10分)を経過してもメンバーが揃わないチームは棄権とみなす。
 - (6) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7. 試 合 球 ナガセケンコーボールを試合球として採用し、大会本部が用意する。
- 8. 注意事項 (1) 監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (2) 選手オーダー表は、試合開始前に2部を、競技本部に提出すること。
 - (3) 審判に対しての質問は、団体戦の時は監督もしくは主将が行うこと。原則、審判の指示に従うこと。
 - (4) スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。
 - (5) 参加規定に違反または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
 - (6) 試合終了後、両チームでコート整備を行うこと。
 - (7) 応援席など会場内でのゴミ等は、各チームで責任を持って持ち帰ること。 ※会場内設置のゴミ箱には捨てないでください。
 - (8) 各チームや選手個人の持ち物は自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (9) 競技中の事故等の治療のための救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害 保険に加入しておくこと。
 - (10) ウォーミングアップなどの事前練習は、試合前に時間を設定する。
 - (11) 雨天またはその他の理由で試合進行が著しく遅れた場合は、ルール・組み合わせを一部変更する。
 - (12) 試合中、選手のピアス等のアクセサリー類の着用を禁止する。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは下記までご連絡ください。
 - ○ソフトテニス競技責任者 唐津ビジネスカレッジ 下木 祐二 TEL 0955(77)1771

(7)-2 ソフトテニス競技(個人) 実施要項

- 1. 日 程 令和7年11月14日(金) 集合9:00 開会式(個人)9:30 試合開始10:00
- 2. 会 場 SAGAスタジアム等 テニスフィールド 佐賀市日の出2丁目1-10 TEL 0952(30)5311
- 3. 種 別 男子団体・女子団体
- 4. 試合方法 (1) 男女ともにトーナメント方式とする。
 - (2) すべて7ゲーム制で行ない、4ゲーム先取した方を勝ちとする。
 - (3) その他は、当該年度の(公財)日本テニス連盟ソフトテニスハンドブックの競技規則に準ずる。
- 5. 審判(1)審判は、対戦表に記載したチームで実施する。トラブルがあった時は競技本部にて判定する。
 - (2) 試合終了後は、勝者チームが試合結果を速やかに競技本部へ報告すること。
- 6. 参加規程 (1) 出場選手は選手登録者に限る。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、そのチーム の出場を停止し、失格とする。
 - (2) 選手は統一されたユニフォームまたは運動服を着用し、背部にはゼッケンを付けること。
 - (3) ゼッケンは 20cm×20cm で上から県名、学校名(略称可)、個人名(姓のみ可)を明記すること。
 - (4)選手は、テニス競技用のシューズを履くこと。
 - (5) 試合開始予定時刻(前試合終了後10分)を経過してもメンバーが揃わないチームは棄権とみなす。
 - (6) その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7. 試 合 球 ナガセケンコーボールを試合球として採用し、大会本部が用意する。
- 8. 注意事項 (1) 監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (2) 選手オーダー表は、試合開始前に2部を、競技本部に提出すること。
 - (3) 審判に対しての質問は、選手が行うこと。原則、審判の指示に従うこと。
 - (4) スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。
 - (5) 参加規定に違反または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
 - (6) 試合終了後、両チームでコート整備を行うこと。
 - (7) 応援席など会場内でのゴミ等は、各チームで責任を持って持ち帰ること。 ※会場内設置のゴミ箱には捨てないでください。
 - (8) 各チームや選手個人の持ち物は自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (9) 競技中の事故等の治療のための救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (10) ウォーミングアップなどの事前練習は、試合前に時間を設定する。
 - (11) 雨天またはその他の理由で試合進行が著しく遅れた場合は、ルール・組み合わせを一部変更する。
 - (12) 試合中、選手のピアス等のアクセサリー類の着用を禁止する。
- 9. 問い合せ先 競技に関する問い合わせは下記までご連絡ください。
 - ○ソフトテニス競技責任者 唐津ビジネスカレッジ 下木 祐二 TEL 0955(77)1771

⑧−1 バドミントン競技(団体) 実施要項

- 1.日 程 令和7年11月13日(木) 集合8:30 開会式(団体)9:30 試合開始10:00
- 2.会場 佐賀勤労者体育センター佐賀県佐賀市兵庫北3丁目8-42 TEL 0952-31-6146
- 3.種 別 男子団体・女子団体
- 4.試合方法 (1)当該年度の日本バトミントン協会制定の競技規則・大会運営規定・公認審判員規定に準ずる。
 - (2)男女ともにトーナメント方式とする
 - (3)複2試合と単1試合の3マッチ(試合)制とし、試合順は複→複→単とする。
 - (4) ラリーポイント制による 21 点の 3 ゲームマッチとし、2 ゲーム先取したチームを勝ちとする
 - (5)スコアが20点オールになった場合は、2点差がつくか、30点までとする
- 5.審 判 (1)審判は公式審判員へ依頼する。
 - (2)線審と得点板については選手による相互審判とし、審判の依頼により速やかに配置すること。
 - (3)試合終了後は、勝者は審判用紙にサインをして審判員に渡すこと。
- 6.参加規程 (1)選手4~8名を事前にチーム毎に登録を行う。
 - (2)同一選手の2ダブルスの出場はできない。(1ダブルスと1シングルスは可能)
 - (3)出場選手は登録選手に限る。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、そのチームの出場を停止し、失格とする。
 - (4)選手は統一された下記要綱のユニフォームを着用し、背部にはゼッケンを付けること。 男子は、上は襟付き(襟なし可)半袖で、下はショートパンツとする。

女子は、上は襟付き(襟なし可)半袖で、下はショートパンツもしくはショートスカートとする。

- (5)ゼッケンは 20cm×20cm で上から県名、学校名(略称可)、個人名(姓のみ可)を明記すること。
- (6)選手は、競技用シューズまたは、体育館シューズを履くこと。
- (7)試合開始予定時刻は前試合の終了 10 分後とする。 コール後 5 分経過してもメンバーが揃わないチームは棄権とみなす。
- (8)その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7.試 合 球 YONEX 社製「NEW OFFICIAL(適正温度表示番号 3 番)」を使用し、大会本部が用意する。 但し、練習球は各チームで用意すること。
- 8.注 意 事 項 (1)監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (2)選手オーダー表は、試合開始前に2部を協議本部に提出すること。
 - (3)審判員の判定には素直に従い、スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。
 - (4)参加規程に違反または不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
 - (5)会場内での給水は給水ボトルなどを使用すること。コップの使用は禁止する。
 - (6)応援席含む会場内でのゴミは、各チームで責任を持って持ち帰ること。 (会場内設置のゴミ箱には捨てないでください)
 - (7)各チームや選手個人の持ち物は自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (8)競技中の事故等の治療のための救急箱等は、各チームで用意し、参加チームは事前に選手の傷害保険に加入しておくこと。
 - (9)ウォーミングアップなどの事前練習は、開会式前の時間を利用して行う。
 - (10)試合中、選手のピアス等のアクセサリー類着用を禁止する。
- 9.問い合わせ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください
 - ○バドミントン競技責任者 アイ・ビービューティカレッジ 山田 啓喜 TEL 0952 (23) 5037

⑧-2 バドミントン競技(個人) 実施要項

- 1.日 程 令和7年11月14日(金) 集合8:30 開会式(個人)9:30 試合開始10:00
- 2.会 場 佐賀勤労者体育センター佐賀県佐賀市兵庫北 3 丁目 8-42 TEL 0952-31-6146
- 3.種 別 男子個人・女子個人
- 4.試合方法 (1)当該年度の日本バトミントン協会制定の競技規則・大会運営規定・公認審判員規定に準ずる。
 - (2)男女ともにトーナメント方式とする
 - (3) ラリーポイント制による 21 点の 3 ゲームマッチとし、2 ゲーム先取した方を勝ちとする
 - (4)スコアが20点オールになった場合は、2点差がつくか、30点までとする
- 5.審 判 (1)審判は公式審判員へ依頼する。
 - (2)線審と得点板については選手による相互審判とし、審判の依頼により速やかに配置すること。
 - (3)試合終了後は、勝者は審判用紙にサインをして審判員に渡すこと。
- 6.参加規程 (1)出場選手は登録選手に限る。登録外者や他の競技との二重登録者を起用した場合は、 その選手の出場を停止し、失格とする。
 - (2)選手は統一された下記要綱のユニフォームを着用し、背部にはゼッケンを付けること。 男子は、上は襟付き(襟なし可)半袖で、下はショートパンツとする。 女子は、上は襟付き(襟なし可)半袖で、下はショートパンツもしくはショートスカートと する。
 - (3)ゼッケンは 20cm×20cm で上から県名、学校名(略称可)、個人名(姓のみ可)を明記すること。
 - (4)選手は、競技用シューズまたは、体育館シューズを履くこと。
 - (5)試合開始予定時刻は前試合の終了10分後とする。 コール後5分経過してもコートに来ない選手は棄権とみなす。
 - (6)その他は、監督会議申し合わせ事項による。
- 7.試 合 球 YONEX 社製「NEW OFFICIAL(適正温度表示番号 3 番)」を使用し、大会本部が用意する。 但し、練習球は各チームで用意すること。
- 8.注 意 事 項 (1)監督会議には、監督またはコーチが出席することを原則とする。
 - (2)選手オーダー表は、試合開始前に2部を協議本部に提出すること。
 - (3)審判員の判定には素直に従い、スポーツマンシップに則りフェアプレーを心掛けること。
 - (4)参加規程に違反または不都合な行為があった場合は、その選手の出場を停止する。
 - (5)会場内での給水は給水ボトルなどを使用すること。コップの使用は禁止する。
 - (6)応援席含む会場内でのゴミは、各自で責任を持って持ち帰ること。 (会場内設置のゴミ箱には捨てないでください)
 - (7)選手個人の持ち物は自主管理とし、各自で責任を持って管理すること。
 - (8)競技中の事故等の治療のための救急箱等は、各自で用意し、参加選手は事前に傷害保険に加入しておくこと。
 - (9)ウォーミングアップなどの事前練習は、開会式前の時間を利用して行う。
 - (10)試合中、選手のピアス等のアクセサリー類着用を禁止する。
- 9.問い合わせ先 競技に関する問い合わせは、下記までご連絡ください
 - ○バドミントン競技責任者 アイ・ビービューティカレッジ 山田 啓喜 TEL 0952 (23) 5037